

三鷹駅北口交通環境基本方針策定 庁内委員会・アドバイザー委員会 合同会議

令和5年度
第2回

地権者意向の確認状況、
交通環境基本方針の検討

【日時】令和5年10月6日（金）10時～12時

【会場】武蔵野総合体育館

本日のプログラム

- 1 はじめに
- 2 前回会議（令和5年度 第1回）の振り返り
- 3 地権者意向の確認状況
- 4 交通環境基本方針の検討
- 5 その他連絡事項

1 はじめに

はじめに

あいさつ

検討の状況・予定

分類	開催時期	実施内容・検討テーマ
庁内・アドバイザー委員会 (令和4年度 第1回)	令和4年12月	研究会報告書(案)の取りまとめ状況 今後の進め方
地権者の意向確認	令和5年6月~	三鷹駅北口の交通街づくりに関するアンケート・ヒアリング
庁内・アドバイザー委員会 (令和5年度 第1回)	7月	交通環境基本方針 骨子イメージ 方針の検討・検討課題と対応の方向性
庁内・アドバイザー委員会 (令和5年度 第2回)	10月	地権者意向の確認状況 交通環境基本方針の検討
パブリックコメント オープンハウス	11月	交通環境基本方針（案）に関する意見募集
庁内・アドバイザー委員会 (令和5年度 第3回)	令和6年1月	交通環境基本方針の取りまとめ

2 前回会議（令和5年度 第1回）の振り返り

前回会議（令和5年度 第1回）の振り返り

[三鷹駅北口交通環境基本方針策定庁内委員会・アドバイザー委員会合同会議]

- 庁内委員会では、三鷹駅北口周辺の新たな交通体系や三鷹駅北口駅前広場の機能及び規模等に関する「三鷹駅北口交通環境基本方針」について、関係部署が集まり検討します。
- アドバイザー委員会では、都市交通計画などを専門分野とする学識経験者より、専門的な見地から庁内委員会へ助言を行います。

日時	令和5年7月11日（火）
場所	武蔵野市役所

- 「交通環境の将来イメージ」、「駅前広場のイメージ案の比較（拡張の方向性、事業手法等）」と「検討課題と対応の方向性」の3つのテーマで意見交換をしました。



庁内・アドバイザー委員会の開催結果

[交通環境の将来イメージ]

- 再整備の目標年次である2030年代までに自動車の通過交通をどの程度減らすか等、具体的な数値目標を設定した方が良い
- 「交通結節機能の確保」と「歩行・滞留環境の向上」のバランスを見極めが必要であり、後者を重要視すべきではないか。人や車の交通だけではなく、滞留空間も具体的に検討した方が良い
- 現状の課題を地区全体でどのように解決していくかについて言及すると良い。例えば、駅前広場の拡張に係る事業手法について、民地部分を含めた地区全体に課題があれば、駅前広場単体で考えるのではなく、地区全体の課題解決に資する事業手法を検討すべきである
- 「駅周辺の地域資源」について、三鷹駅北口が持つ経済的なポテンシャルや民間の文化資源等、街の魅力を高める要素を追記すると良い。人々の活動に直結するような地域資源について考慮することは今後の地域関係者との合意形成を図るうえで重要である

[駅前広場のイメージ案の比較(拡張の方向性、事業手法等)]

- 駅前広場の拡張の必要性について、平常時だけでなく災害時や混雑時等、様々な観点から客観的に必要な面積を算出して検討すると良い。ただ、現状の課題を解決するためだけでなく、どのような滞留空間を目指すのか将来イメージを持って拡幅の必要性について言及すべきである
- 事業手法については街路事業や拡張用地の周辺も含めた再開発等が考えられるが、前者は地権者の協力を伴うもの、後者は地権者の参加によるものといった視点で整理すると良い
- 駅前広場に必要な機能や面積の検討だけではなく、拡張した面積の中でどのようなアクティビティができるのか検討することも重要である

庁内・アドバイザー委員会の開催結果

[駅前広場のイメージ案の比較(拡張の方向性、事業手法等)]

- 若者からお年寄りまで滞留の仕方は様々であり、滞留空間のイメージを示すことは重要である
- イベント時の滞留空間だけではなく、日常における暮らしの場としての滞留空間のイメージも重要である
- 駅舎側に滞留空間を大きく確保する案も考えられる。位置によっては滞留の仕方も変わるために、滞留空間の位置を検討すると良い
- 滞留空間について行政が達成できる目標以外は、地域に協力してもらうと良い。また、駅前で市民の方に実際に椅子に座ってもらい、空間の居心地の良し悪しを感じてもらう等、実験的にワークショップを行っても良いかもしれない
- 駅前広場では乗り換え等の短時間の滞留から人々が憩う等の長時間の滞留まで様々な滞留空間の使われ方があるため、そのイメージを示せると良い
- 滞留空間について、止まった使われ方だけに着目するのではなく、利用形態の時間的変化を人の流れ方も踏まえて考慮する必要がある。また、鉄道に親しみを持てる空間や滞留の仕方に多様性を読み取れるようなイラストがあると良い
- 補助幹線道路と中町新道に囲まれた地区について、ショートカットを目的とした一般車両の枝道への抜け道利用が懸念されるため、安全対策や交通規制等の対応を検討する必要がある
- 北口の交通体系の再編は広範囲に影響するため、周辺住民、地域関係者だけではなく、さらに広域の市民や市外の道路利用者等を含め、様々な視点に立って影響内容とその度合いを見極めながら検討することが求められる

庁内・アドバイザー委員会の開催結果

[検討課題と対応の方向性]

- かたらいの道や桜通り、中央大通りに面して出入口を設けた駐車場については、歩行者専用化等を行った場合、アクセスができなくなる。沿道の地権者に意見を聞く必要がある
- 歩行者優先化なのか、歩行者専用化なのかについて検討することは重要である。道路機能を担保する観点から、都市計画道路の区分も含めて今後は検討すると良い
- 中町新道における自転車のイラストは、将来でも車道を通行しているイラストの方が想定としては馴染むのではないか。また、中町新道からロータリーに進入する自転車の通行イメージについても、具体化する必要がある
- 中央大通りについてバス停や緊急車両等の観点も含めて道路空間の配分を検討した方が良い。方針で示す場合、交通体系の運用ルールと道路断面のイラストがリンクすると良い

3 地権者意向の確認状況

地権者意向の確認状況

[確認方法・状況]

- 駅周辺の地権者にアンケートを送付し、アンケートに回答いただいた方(説明希望者)を中心に戸別に説明を実施
- 宛先が確認できた方の約7割の地権者に対して、交通街づくりに対するご意向を確認
- 市からの説明に対して概ね理解いただき、車中心から歩行者中心の街づくりに賛同いただいている



地権者意向の確認状況

[交通街づくりに対する主なご意向]

- 交通課題の解決とあわせて、歩行者中心の街づくりを進めることには賛成
- 西側の低利用地のまちづくりに期待
- 具体的に地権者に対して、どのような影響があるか知りたい
- 今後建替えを検討するため、引き続き情報提供してもらいたい
- 高層化により街の良さが失われないか不安 等

意見交換

地権者意向の確認状況について

論点1 地権者意向の確認

- 意向確認の進め方
- 地権者が街づくりに直接参加する場合の地権者との関わり方

等

についてのお考えを伺います。

4 交通環境基本方針 の検討

意見交換

交通環境基本方針の検討について (三鷹駅北口交通環境基本方針(たたき案)について)

論点2 1 交通環境基本方針とは～4 三鷹駅北口の現状

- 補足・配慮すべき点 等

論点3 5 交通環境基本方針

- 駅周辺における交通環境の将来像を考えるうえでの留意点
- 取組1～6の【検討の進め方】や進めるうえで配慮すべき点
- イメージのイラストで配慮すべき点 等

についてのお考えを伺います。

意見交換

交通環境基本方針の検討について

論点4 6 今後の進め方

- 検討体制について追加すべき視点
- ロードマップに沿って検討を深めていくうえでの
ポイントや留意点

等

についてのお考えを伺います。

5 その他連絡事項